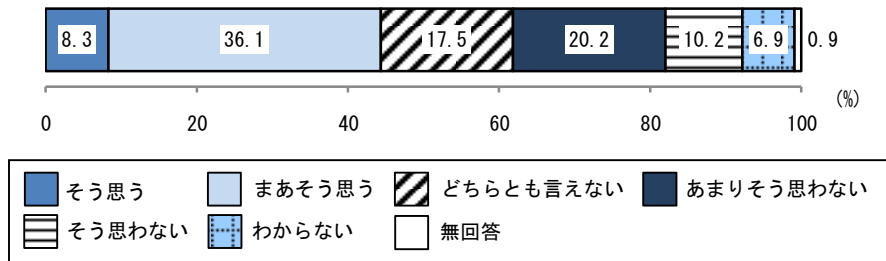


#### 4. 本市の交通施策に対する市民満足度について

問 24 本市は、安全で便利な公共交通機関（鉄道やバス、タクシーなど）や道路のあるまちづくりが進められていると思いますか。（○は1つ）

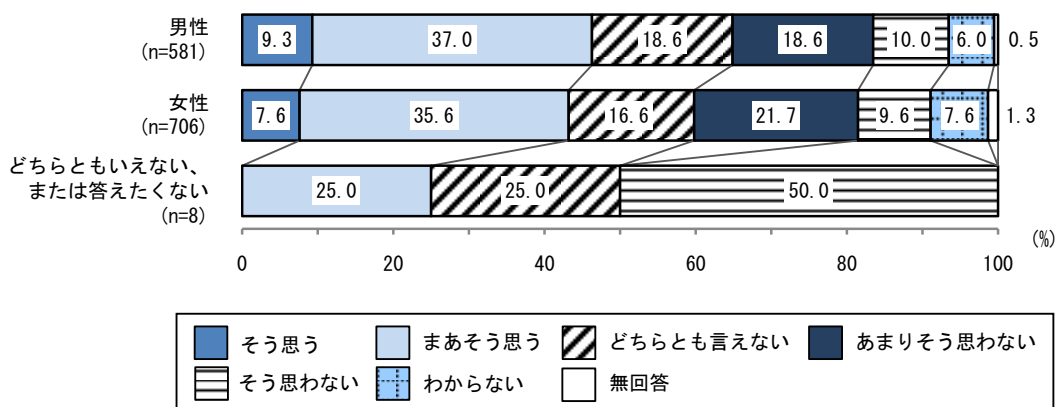
図 4-1 安全で便利な公共交通機関や道路のあるまちづくりが進められていると思うか

(n=1,298)



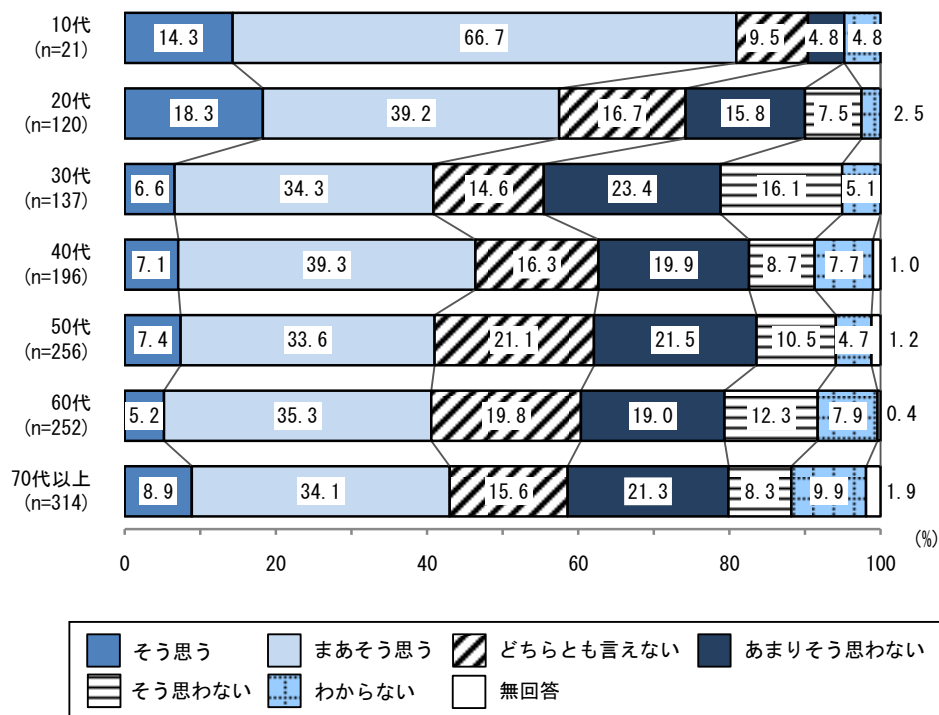
安全で便利な公共交通機関や道路のあるまちづくりが進められていると思うかをたずねた。「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』は44.4%となっている。一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』は30.4%となっている。（図 4-1）

図 4-2 性別 安全で便利な公共交通機関や道路のあるまちづくりが進められていると思うか



性別にみると、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』は男性が46.3%と、女性の43.2%を3.1ポイント上回っている。（図 4-2）

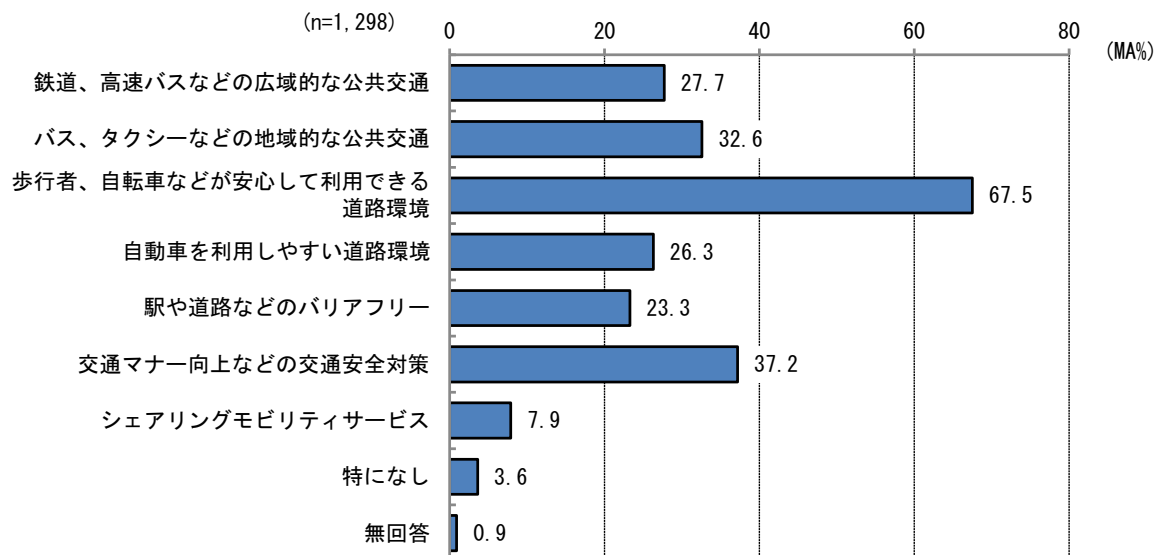
図 4-3 年代別 安全で便利な公共交通機関や道路のあるまちづくりが進められていると思うか



年代別にみると、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『そう思う』は10代で81.0%と最も高く、次いで20代で57.5%、40代で46.4%となっている。(図 4-3)

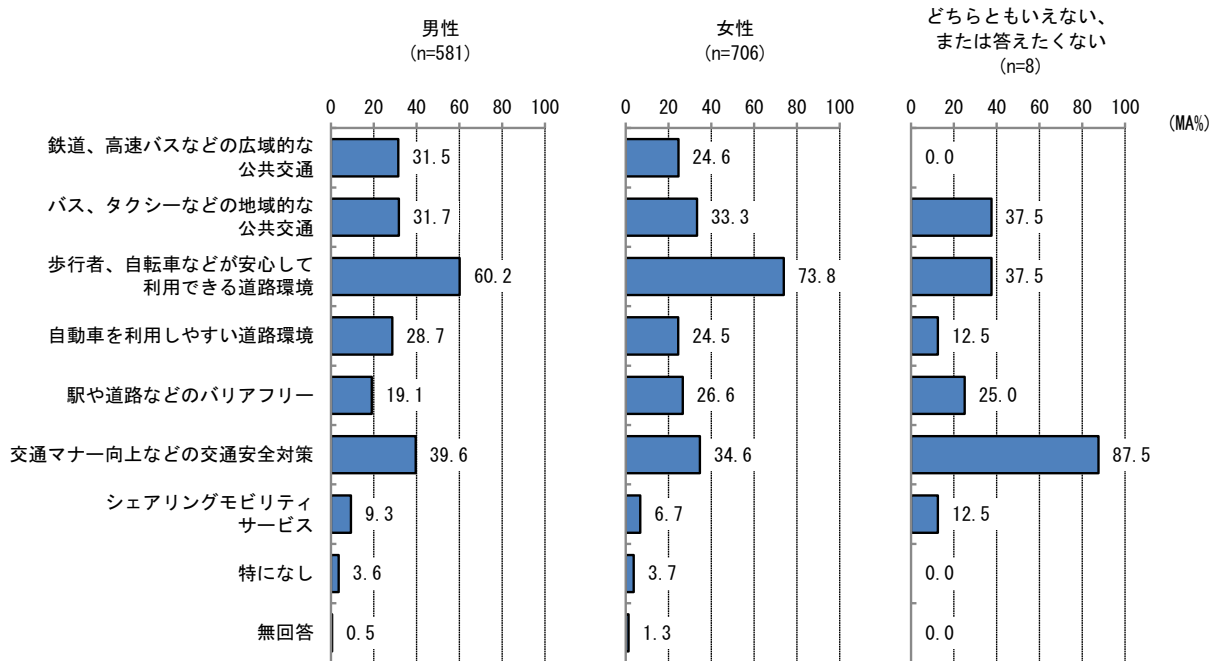
問 25 日常の移動において、今後さらに充実してほしいものを選んでください。  
(○は3つまで)

図 4-4 日常の移動において今後さらに充実してほしいもの



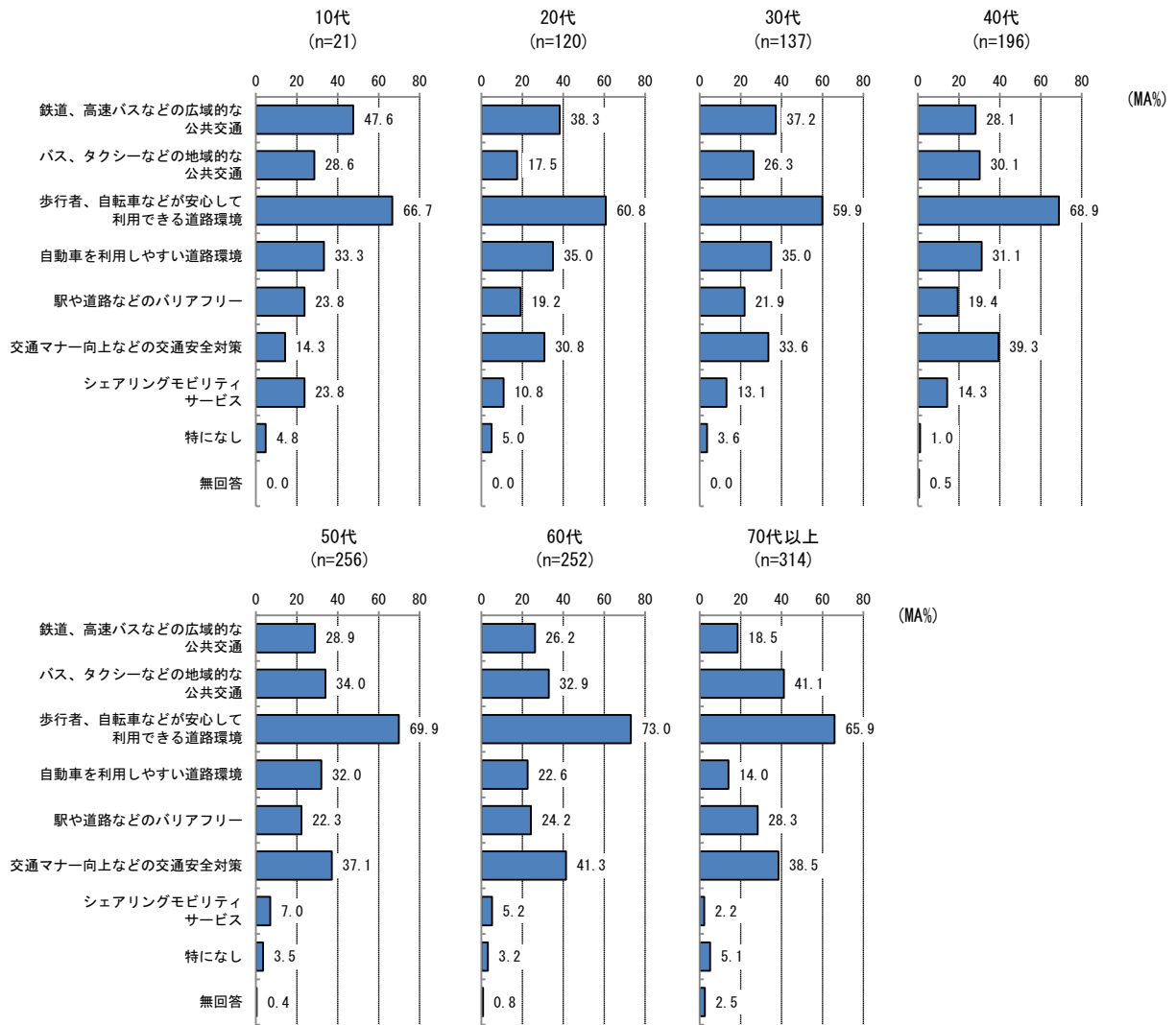
日常の移動において今後さらに充実してほしいものをたずねた。「歩行者、自転車などが安心して利用できる道路環境」が67.5%と最も高く、7割弱となっている。次いで、「交通マナー向上などの交通安全対策」が37.2%、「バス、タクシーなどの地域的な公共交通」が32.6%となっている。(図 4-4)

図 4-5 性別 日常の移動において今後さらに充実してほしいもの



性別にみると、男女ともに「歩行者、自転車などが安心して利用できる道路環境」が最も高く、女性は73.8%と男性の60.2%を13.6ポイント上回っている。また、「駅や道路などのバリアフリー」は女性が26.6%と男性の19.1%を7.5ポイント上回っている。(図 4-5)

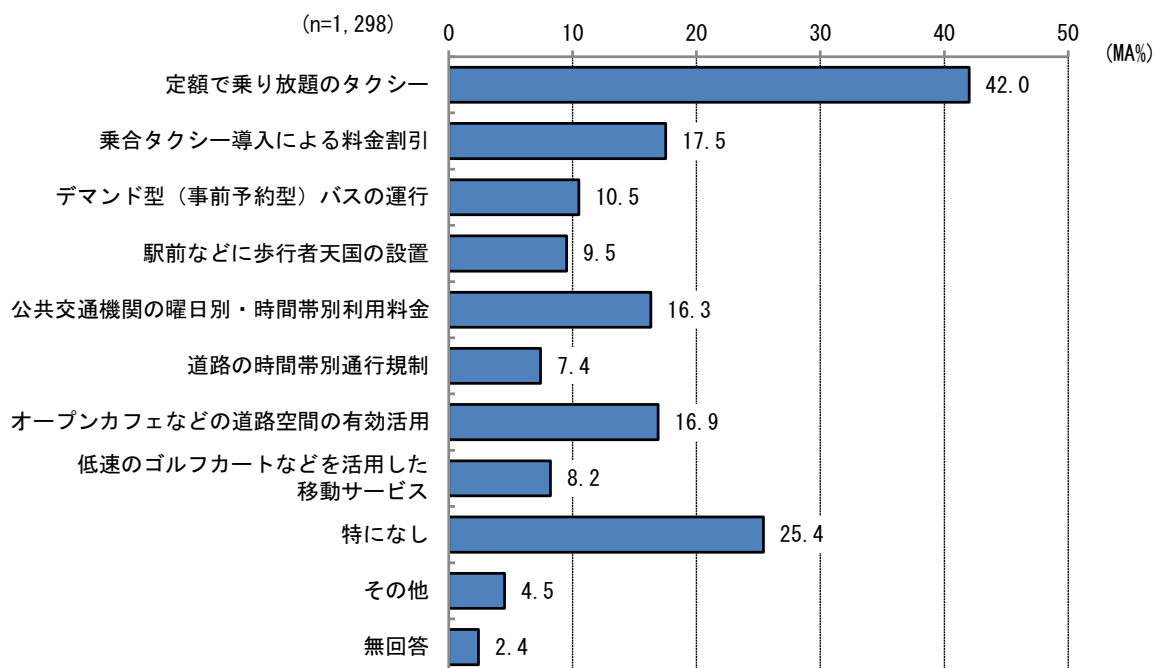
図 4-6 年代別 日常の移動において今後さらに充実してほしいもの



年代別に見ると、すべての年代で「歩行者、自転車などが安心して利用できる道路環境」が最も高く、特に60代は73.0%と高い割合となっている。(図 4-6)

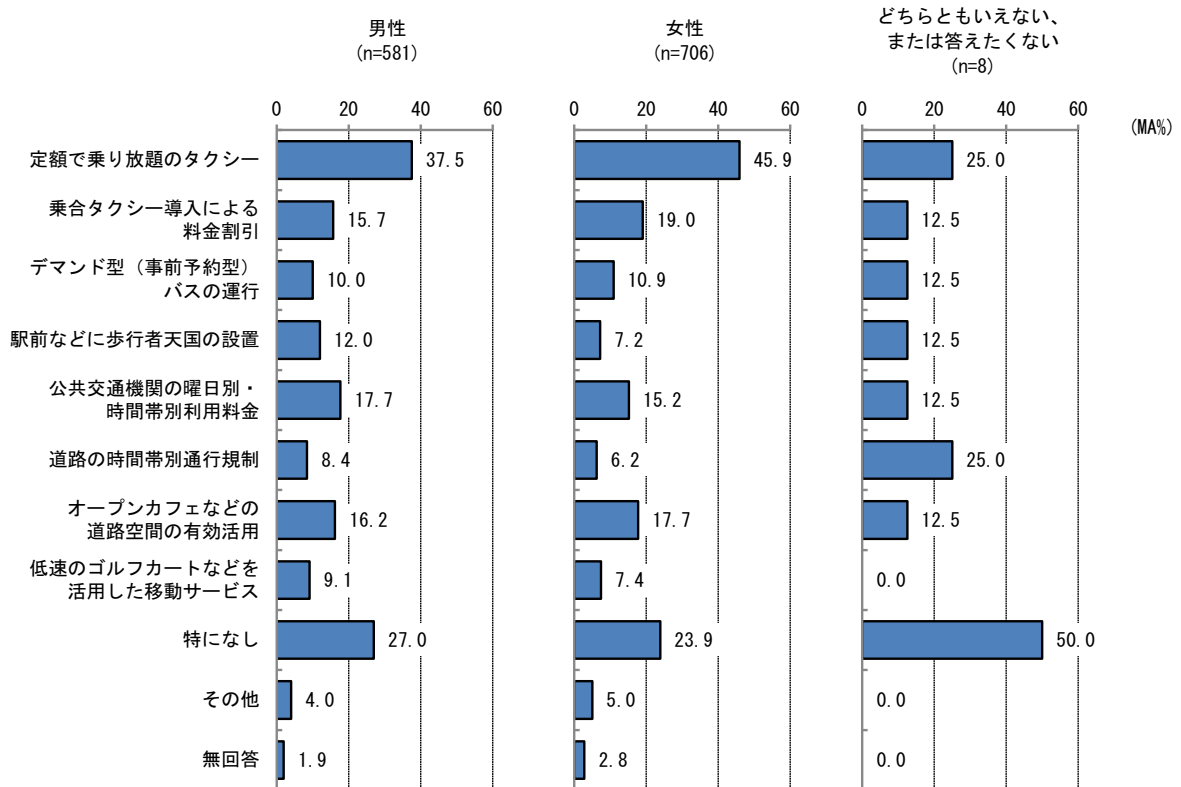
問 26 次にあげるものは他市の先進事例です。このなかで本市でも導入してほしいものはありますか。(〇は3つまで)

図 4-7 他市の先進事例のなかで本市でも導入してほしいもの



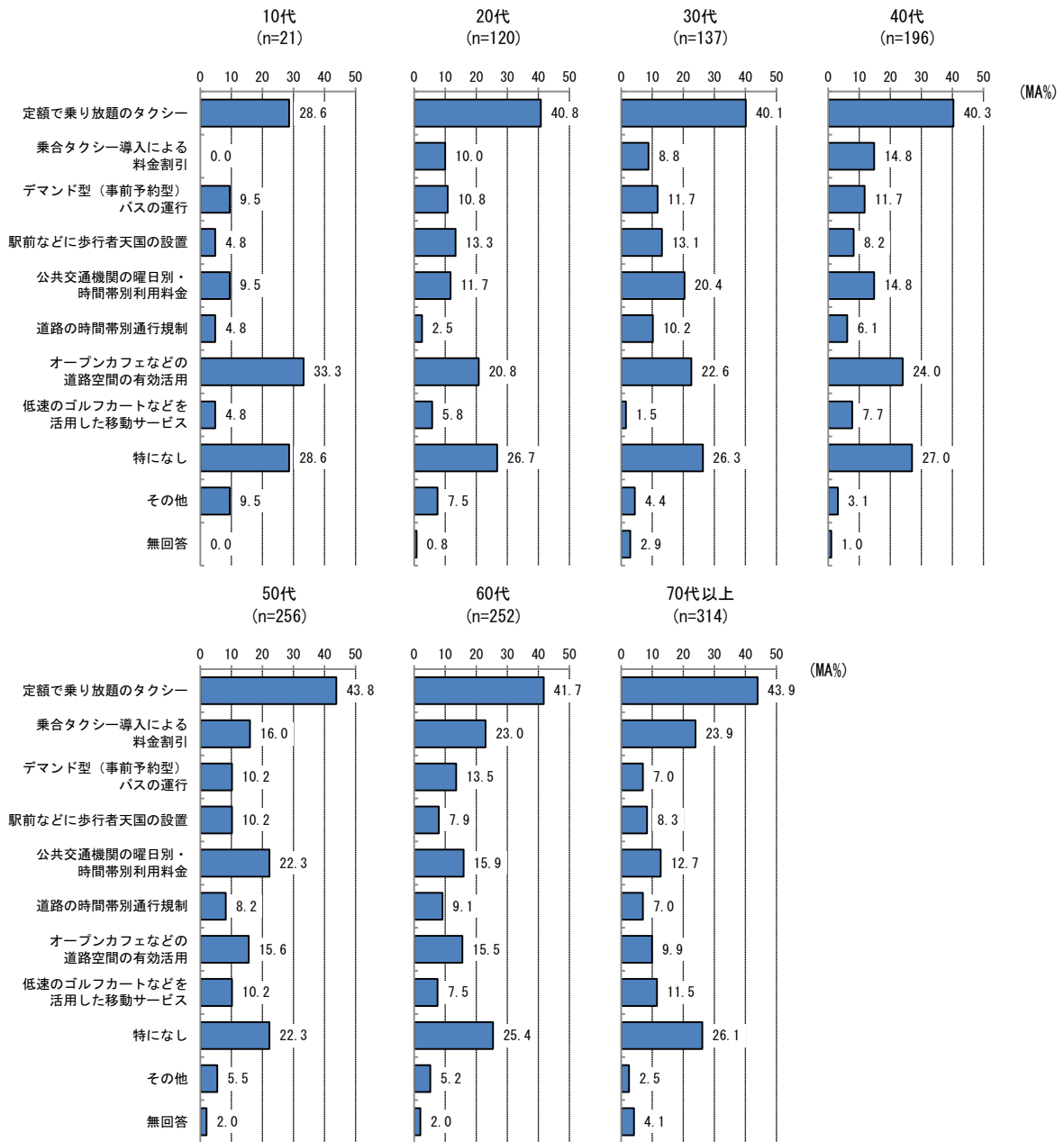
他市の先進事例のなかで本市でも導入してほしいものをたずねた。「定額で乗り放題のタクシー」が42.0%と最も多く、4割強となっている。次いで、「乗合タクシー導入による料金割引」が17.5%、「オープンカフェなどの道路空間の有効活用」が16.9%となっている。(図4-7)

図 4-8 性別 他市の先進事例のなかで本市でも導入してほしいもの



性別にみると、男女ともに「定額で乗り放題のタクシー」が最も高く、女性は45.9%と男性の37.5%を8.4ポイント上回っている。また、「駅前などに歩行者天国の設置」は男性が12.0%と、女性の7.2%を4.8ポイント上回っている。（図 4-8）

図 4-9 年代別 他市の先進事例のなかで本市でも導入してほしいもの



年代別にみると、10代以外のすべての年代で「定額で乗り放題のタクシー」が最も高く、特に70代以上は43.9%と高い割合となっている。一方、10代は「オープンカフェなどの道路空間の有効活用」が33.3%と最も高くなっている。(図 4-9)



問 27 公共交通機関の料金の支払方法も多様化してきました。日常の公共交通の移動において、あなたが使用している料金の支払方法（定期券利用は除く）はどれですか。（各項目で○は1つ）

図 4-10 公共交通機関の料金の支払方法

① 鉄道

(n=1,298)

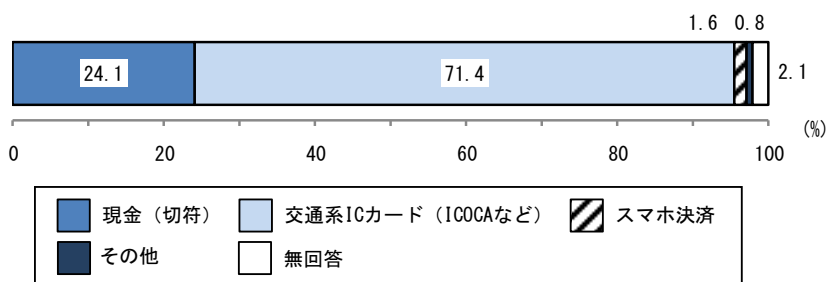


図 4-11 公共交通機関の料金の支払方法

② バス

(n=1,298)

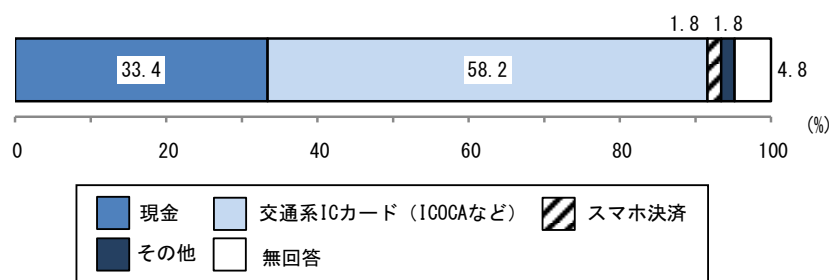
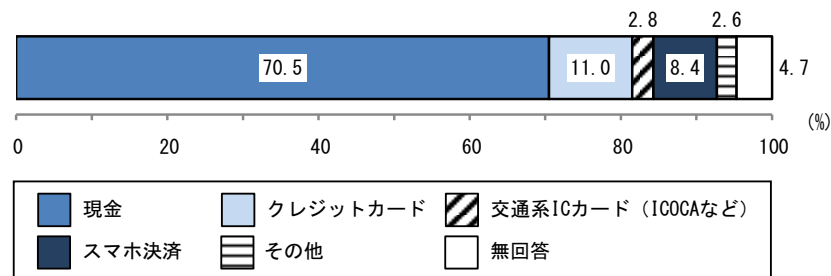


図 4-12 公共交通機関の料金の支払方法

③ タクシー

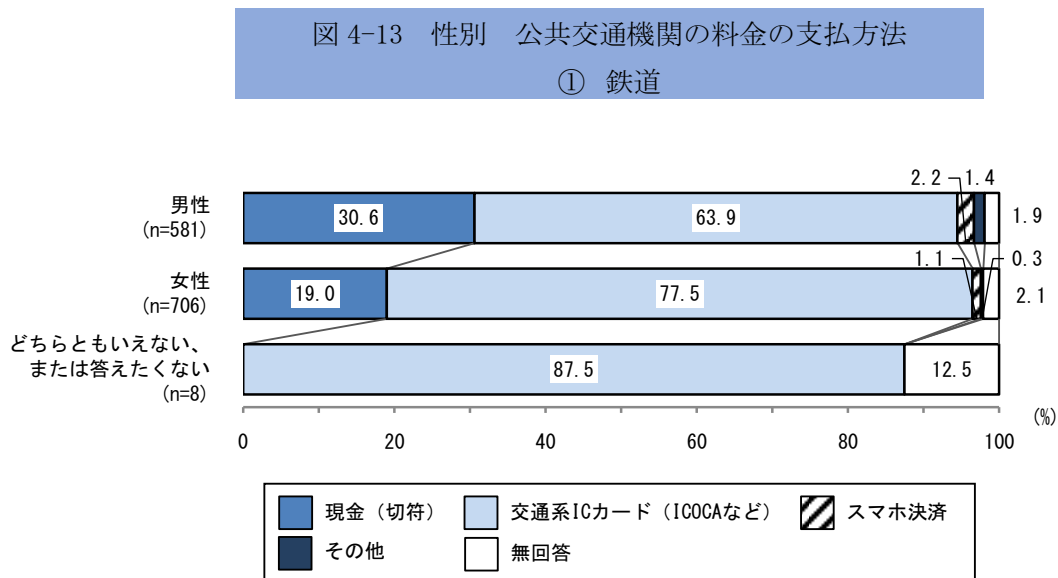
(n=1,298)



公共交通機関の料金の支払方法をたずねた。「①鉄道」について、「交通系 IC カード (ICOCA など)」が 71.4%と最も高く、次いで「現金 (切符)」が 24.1%、「スマホ決済」が 1.6%となっている。(図 4-10)

「②バス」について、「交通系 IC カード (ICOCA など)」が 58.2%と最も高く、次いで「現金」が 33.4%、「スマホ決済」と「その他」がそれぞれ 1.8%となっている。(図 4-11)

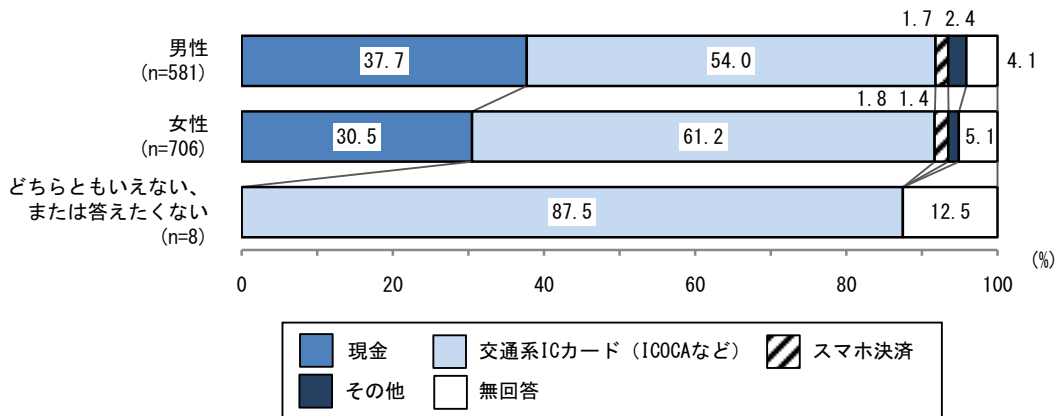
「③タクシー」について、「現金」が 70.5%と最も高く、次いで「クレジットカード」が 11.0%、「スマホ決済」が 8.4%となっている。(図 4-12)



「①鉄道」を性別にみると、男女ともに「交通系 IC カード (ICOCA など)」が最も高く、女性は 77.5%と男性の 63.9%を 13.6 ポイント上回っている。次いで、「現金 (切符)」が高く、男性は 30.6%と女性の 19.0%を 11.6 ポイント上回っている。(図 4-13)

図 4-14 性別 公共交通機関の料金の支払方法

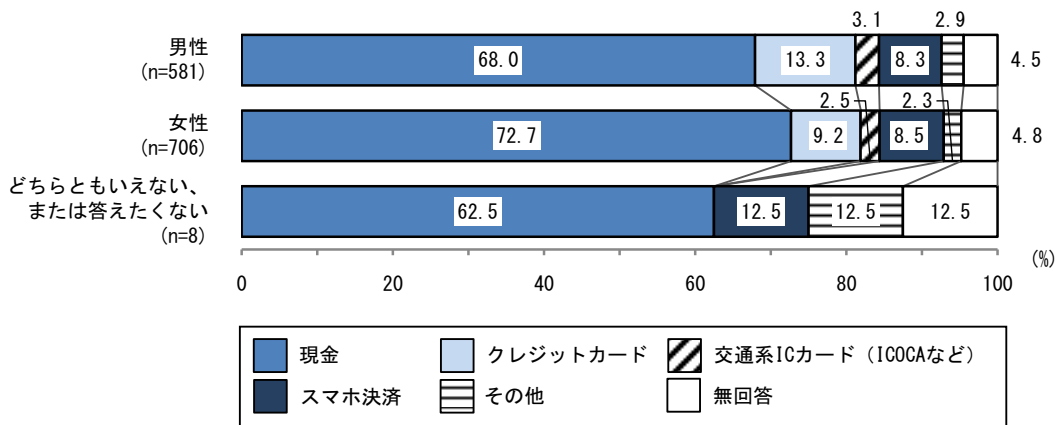
② バス



「②バス」を性別にみると、男女ともに「交通系 IC カード (ICOCA など)」が最も高く、女性は 61.2%と男性の 54.0%を 7.2 ポイント上回っている。次いで、「現金」が高く、男性は 37.7%と女性の 30.5%を 7.2 ポイント上回っている。(図 4-14)

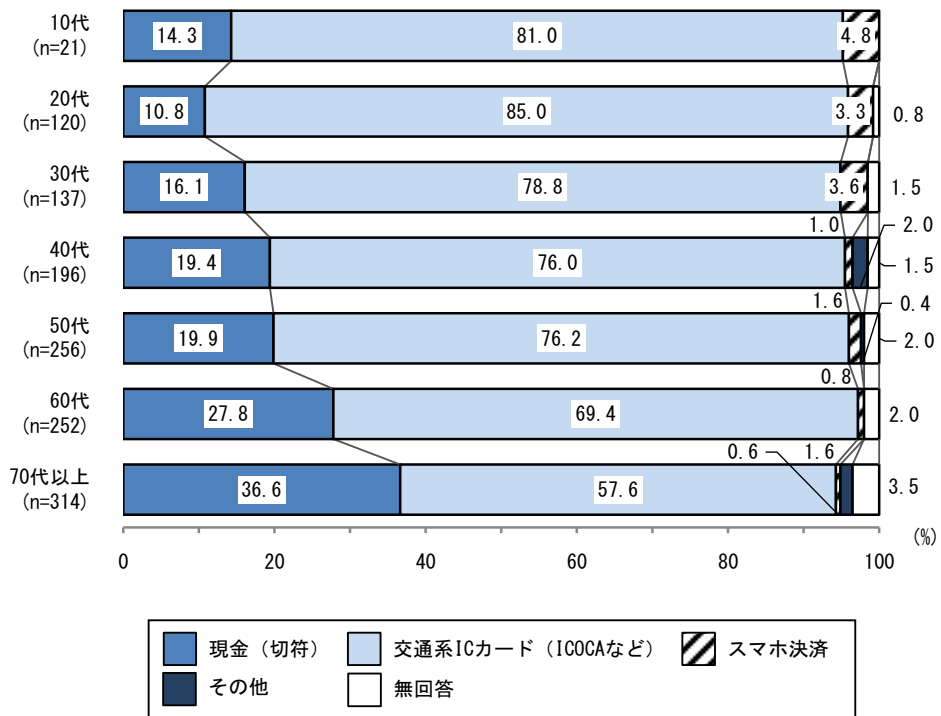
図 4-15 性別 公共交通機関の料金の支払方法

③ タクシー



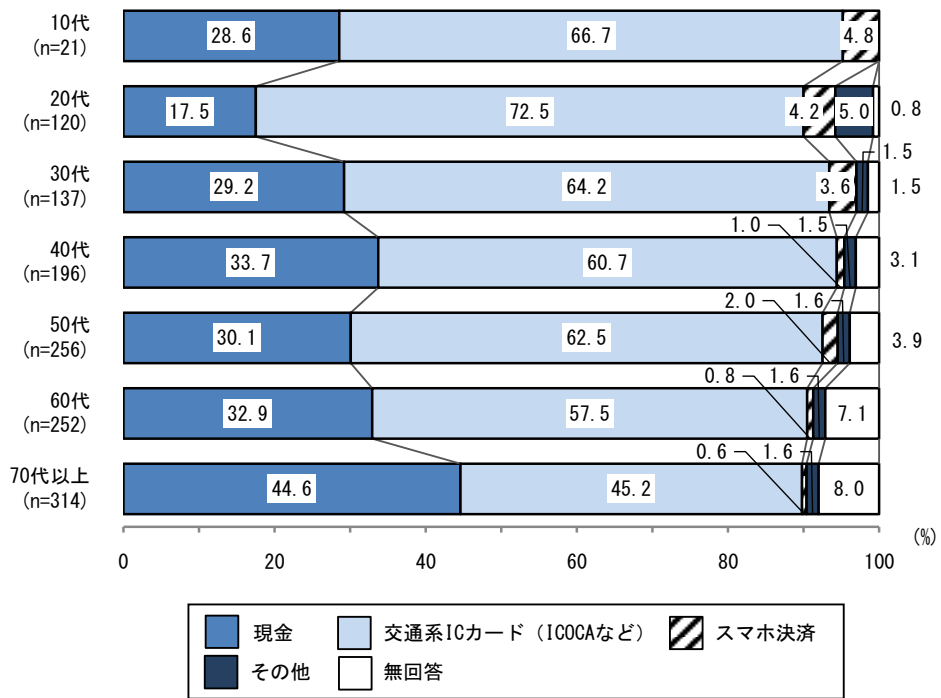
「③タクシー」を性別にみると、男女ともに「現金」が最も高く、女性は 72.7%と男性の 68.0%を 4.7 ポイント上回っている。次いで、「クレジットカード」が高く、男性は 13.3%と女性の 9.2%を 4.1 ポイント上回っている。(図 4-15)

図 4-16 年代別 公共交通機関の料金の支払方法  
① 鉄道



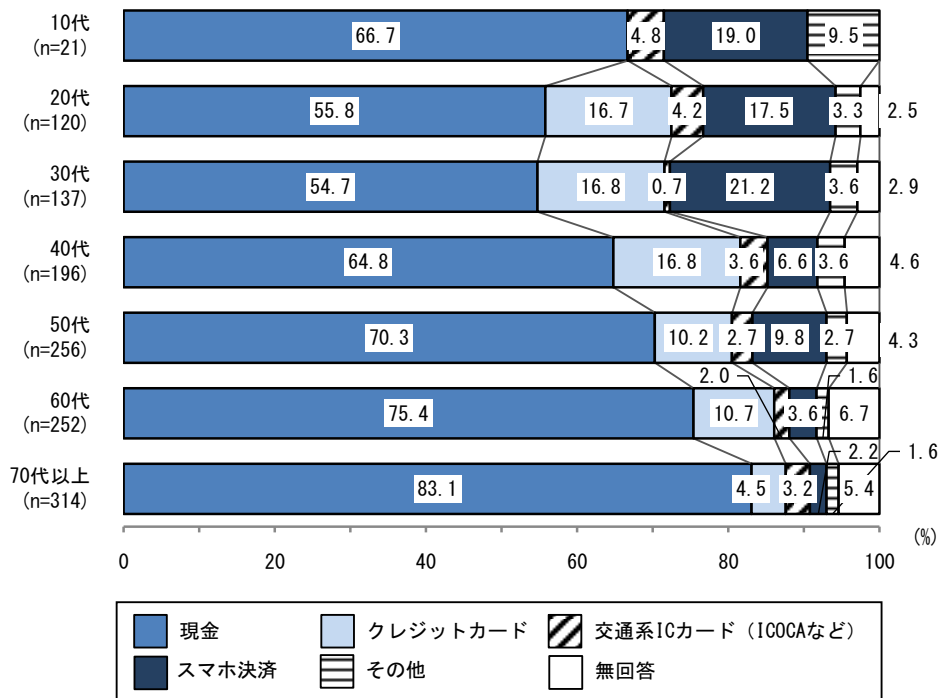
「①鉄道」を年代別にみると、すべての年代で「交通系 IC カード (ICOCA など)」が最も高く、特に 20 代は 85.0% と高い割合となっている。(図 4-16)

図 4-17 年代別 公共交通機関の料金の支払方法  
② バス



「②バス」を年代別にみると、すべての年代で「交通系 IC カード (ICOCA など)」が最も高く、特に 20 代は 72.5% と高い割合となっている。(図 4-17)

図 4-18 年代別 公共交通機関の料金の支払方法  
③ タクシー



「③タクシー」を年代別にみると、すべての年代で「現金」が最も高く、特に70代以上は83.1%と高い割合となっている。(図 4-18)